

2023年10月12日

当院リウマチ・膠原病科で関節リウマチに対する診療を受けられている患者様・ご家族の皆様へ

大阪南医療センターでは、「日本における関節リウマチ患者の現状と問題点を全国的に継続的に明らかにするための共同研究」という、国立病院機構相模原病院を代表とする多機関共同研究を行っています。そのため、当院で関節リウマチに対する診療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、当院の倫理委員会で審査・承認を受け、院長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

関節リウマチ(RA)の病因は未だ不明であり根治療法は存在せず、関節破壊により身体機能障害が進行する難治性疾患です。しかし薬物療法の進歩が患者様の予後を改善しています。

私たちは平成14年度以降、全国規模の関節リウマチ患者様の情報収集やネットワークの構築を継続し、その結果疾患活動性や身体機能障害は改善しつつありますが、未だ多くの問題点が存在することも明らかです。

今後も種々の新規抗リウマチ薬が導入されようとしている現在、多くの問題点を解決するために必要な基本的な情報収集を継続的に行うことが本研究計画の目的です。

この研究では、関節リウマチのために当院で診療を受けられた患者様を対象として、診療録から得られた情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理し、それらの情報をWEB上でデータを送信します。WEBへのアクセスは暗号化などでセキュリティを確保しています。

② 利用する情報の項目

- カルテ情報（生年、性別、喫煙歴、合併症、身長、体重、治療内容、関節活動性など）
- 各種検査結果（血液検査）

③ 利用する者の範囲

本研究に共同研究者として参加する医師

④ 研究組織

研究代表者

独立行政法人国立病院機構 相模原病院 客室研究員 當間重人

協力施設

全国約50以上の施設

⑤ 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑥ 上記⑤の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

大阪南医療センター 臨床研究部長 大島至郎

電話：071-53-5761（代表）

以上